

<連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係>

【2019年12月末】

(単位:百万円)

C C 2 : 連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ 公表 連結貸借対照表	ハ 別紙様式第五号 (C C 1) の 参照項目	ニ 付表参照番号
<b>(資産の部)</b>			
現金預け金	1,116,301		
買入金銭債権	4,167		
商品有価証券	106		5-a
金銭の信託	13,637		
有価証券	1,035,711		5-b
貸出金	2,571,092		5-c
外国為替	11,159		
リース債権及びリース投資資産	35,124		
その他資産	39,996		5-d
有形固定資産	31,813		
建物	12,249		
土地	16,959		
建設仮勘定	29		
その他の有形固定資産	2,575		
無形固定資産	10,744	8+9	2-a
ソフトウェア	10,414		
その他の無形固定資産	330		
繰延税金資産	169		3-a
支払承諾見返	18,711		
貸倒引当金	△ 44,646		
<b>資産の部合計</b>	<b>4,844,090</b>		
<b>(負債の部)</b>			
預金	3,554,283		
譲渡性預金	95,126		
コールマネー及び売渡手形	710,940		
債券貸借取引受入担保金	128,290		
借入金	1,387		
外国為替	3		
信託勘定借	129		
その他負債	24,243		5-e
退職給付に係る負債	13,735		
役員退職慰労引当金	25		
役員株式給付引当金	537		
睡眠預金払戻損失引当金	291		
利息返還損失引当金	40		
ポイント引当金	204		
繰延税金負債	14,765		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,556		3-c
支払承諾	18,711		
<b>負債の部合計</b>	<b>4,564,273</b>		
<b>(純資産の部)</b>			
資本金	26,673	1a	1-a
資本剰余金	12,854		1-b
利益剰余金	174,872	2	1-c
自己株式	△ 3,014	1c	1-d
<b>株主資本合計</b>	<b>211,386</b>		
その他有価証券評価差額金	61,111		
繰延ヘッジ損益	△ 15	11	4
土地再評価差額金	2,060		
退職給付に係る調整累計額	△ 2,819		
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>60,336</b>	<b>3</b>	
非支配株主持分	8,093		6
<b>純資産の部合計</b>	<b>279,816</b>		
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>4,844,090</b>		

・別紙様式第14号に基づき開示しております。

・規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一のため、ロを省略しております。

《付表》 連結

イ. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
資本金	26,673		1-a
資本剰余金	12,854		1-b
利益剰余金	174,872		1-c
自己株式	△ 3,014		1-d
株主資本合計	211,386		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	211,386	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	39,528		1a
うち、利益剰余金の額	174,872		2
うち、自己株式の額(△)	3,014		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

ロ. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
無形固定資産	10,744		2-a
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	10,744	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

ハ. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
繰延税金資産	169		3-a
繰延税金負債	14,765		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,556		3-c
その他の無形資産の税効果勘案分	-		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		75

## 二. 繰延ヘッジ損益

### (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 15		4

### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 15	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

## ホ. 金融機関向け出資等の対象科目

### (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
商品有価証券	106		5-a
有価証券	1,035,711	金融機関向け出資、劣後債含む	5-b
貸出金	2,571,092		5-c
その他資産	39,996	金融派生商品、出資金等を含む	5-d
その他負債	24,243	金融派生商品等を含む	5-e

### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	17,962		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	17,962	金融機関向け出資、劣後債等を含む	72
その他金融機関等 (10%超出資)	796		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	796	中小企業再生ファンドへの出資等を含む	73

## ヘ. 非支配株主持分

### (1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
非支配株主持分	8,093		6

### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	106	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	25	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49